

◇ 教員免許更新講習シラバス(選択必修領域分)

講座内容についての問い合わせ先…koushin@nara-edu.ac.jp(奈良教育大学)

講習名		主な受講対象者	時間	講習形態
教育改革の動向と様々な問題に対する組織的対応の必要性(小学校)		小学校教諭	6H	講義・グループワーク
日程	定員	講師名(所属・職名等)		
平成29年7月1日(土)	50人	北川 剛司(奈良教育大学・専任講師) 津本 幸雄(前奈良教育大学・特任准教授) 赤井 悟(奈良教育大学・特任准教授)		
会場				
奈良教育大学				
【講習の概要】				
項目	・学習指導要領の改訂の動向等 ・様々な問題に対する組織的対応の必要性			
内容	社会状況の変化に伴い、学校教育に対する関心も高まり、学校が果たさなければならない役割と学校への期待は大きくなっている。講習では、小学校学習指導要領の改訂、国の審議会の状況等教育改革の主要な動向について考察する。また、学校の現状を踏まえ、学校経営、組織の在り方、安全確保、学校と家庭・地域社会との連携・協力等に関わる様々な問題に対する組織的対応の必要性について考察する。			
【小テーマ①】	項目	教育改革の動向と様々な問題に対する組織的対応の必要性		(担当講師:北川 剛司)
	内容	○小学校学習指導要領改訂の動向等		
講習形態	講義形式・グループワーク形式			
講習内容	学習指導要領を中心とする諸教育政策の改訂の近年の動向について概観し、その要点について学習する。その際、学習指導要領の改訂の主旨と要点について、過去の学習指導要領の特徴との対比をとおして明らかにし、それを習得することを目指す。 現在の教育評価の改革動向を考えるために、教育評価の展開について学習する。			
到達目標・確認指標	小学校学習指導要領の改訂の動向等について理解している。小学校学習指導要領の改訂など教育課程の編成に係る動向等について理解し、説明することができるか。			
キーワード	学習指導要領、教育課程、教育評価			
備考	参考資料については主催者側が用意します。			
【小テーマ②】	項目	教育改革の動向と様々な問題に対する組織的対応の必要性		(担当講師:津本 幸雄)
	内容	○小学校学習指導要領改訂の動向等		
講習形態	講義形式			
講習内容	社会の学校教育に対する関心も高まり、学校が果たさなければ役割は益々大きくなっている。本講習では、中央教育審議会の審議・答申等を踏まえながら、教育改革の動向について考察する。また、学校経営、学校評価、連携等に言及しながら、小学校教育の目的、目標の達成への取組についても考察する。			
到達目標・確認指標	教育改革の動向の概要を理解している。教育改革の動向の概要を理解し、説明することができるか。			
キーワード	教育改革、目標の共有・達成、協働・連携			
【小テーマ③】	項目	教育改革の動向と様々な問題に対する組織的対応の必要性		(担当講師:赤井 悟)
	内容	○小学校における様々な問題に対する組織的対応の必要性		
講習形態	講義形式			
講習内容	学校組織の在り方、学校・家庭・地域社会の連携等に関わる課題について、近年の状況を踏まえながら、組織的対応の必要性について考察する。			
到達目標・確認指標	様々な問題に対する組織的対応の必要性について理解している。様々な問題に対する組織的対応の必要性について、校外での自らの役割と関連付けながら理解し、説明することができるか。			
キーワード	学校組織、学校・家庭・地域社会、組織的対応			
【小テーマ④】	項目	教育改革の動向と様々な問題に対する組織的対応の必要性		(担当講師:赤井 悟)
	内容	○小学校における様々な問題に対する組織的対応の必要性		
講習形態	講義形式			
講習内容	児童の安全確保のための具体的な取組等について、近年の状況を踏まえながら、組織的対応の必要性について考察する。			
到達目標・確認指標	学校における危機管理の必要性について、理解している。子どもの安全確保のための具体的な取組に対する組織的な対応の必要性について、近年の状況を踏まえ理解し、説明することができるか。			
キーワード	安全確保、組織的対応			
試験方法	1日の最後に、その日に受講したテーマに即した内容の筆記試験を50分程度で実施する。			
成績評価の方法・基準等	試験の成績で判断する。(25点×4テーマ=100点満点) 評価基準は、総合点で60点以上を合格とする。			